平成28年度活動報告

地区		消費者被害未然防止・拡大防止に関する啓発講座等の開催			その他の活動内容
16		開催日	場所	内容	ての他の心動的合
В	吉	28. 6.27	日吉自治会館	最近の悪質商法の手□についての講座	施設見学 廃油石鹸づくり
綱	島	28. 5. 8 28. 7.10	綱島東親和会老人会 綱島地区センター	送りつけ商法 (魚介類) の紙芝居 自由化された電気料金の勉強会	 味の素工場施設見学
大管	裙	28.10.24 28.12. 5	大曽根会館	悪質商法被害を未然に防止するための講座 防犯寸劇・講話	横浜市民防災センター見学 エコ作品づくり
樽	۵J	29. 2.20	樽町地域ケアプラザ	一人暮らし高齢者昼食会での被害防止出 前講座	森永工場見学 さつまいもツルリースづくり
菊	名	28. 7. 1	大豆戸地域ケアプラザ	『私はだまされない』悪質商法対策講演会	『未来のエネルギーについて考えよう』 講演会 らくらく市参加
師	岡	28 9.29	師岡町内会館	身近な消費者被害	「食べものもったいない」講座 味の素川崎工場見学 キリンビール鶴見工場見学
大倉	ÈШ	29. 1.23	太尾地区防犯拠点センター	遺産相続〜もしものときに備えて知って おきたい基礎知識 送り付け商法・訪問購入の紙芝居	崎陽軒横浜工場見学 廃油せっけん・エコ作品づくり 地域のイベント参加
篠	原	28. 9.30 28.11. 7	 篠原地域ケアプラザ 	悪質商法・防犯講座 「家庭の中の化学物質」講座	横浜市民防災センター見学 ヤクルト化粧品工場見学
城	郷	28. 7.23 28.10.20	城郷小机ケアプラザ 大堀町内会館	消費者被害未然防止啓発講座 「よこはまくらしナビ」を使った消費者 被害未然防止講座	そなエリア東京施設見学 町内掲示板への「新鮮見守り情報」掲示
新	33	28.10.30	マンション集会室(北新横浜)	紙芝居(催眠商法)・最近の相談事例について(無料サンプルにご注意)・替え歌(悪質商法に負けるな)	味の素工場見学 エコ作品 (リメイク作品) づくり 新吉田地区の啓発講座参加
新吉	- = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	28. 9. 8 28.11.11	新田地区センター	訪問販売の手口と断り方、お芝居、替え歌 勧誘のスマートな断り術、お芝居、替え歌	 エコ作品づくり (土にかえる素材で)
新きあず		28.10.27	あすなろ会館	最新の悪質商法の手□を知る	キリンビール工場見学 エコ作品づくり、紹介 広報紙発行
高	⊞	28.11. 9	高田地域ケアプラザ	悪質商法と振り込め詐欺の話	崎陽軒工場見学 エコ作品づくり 安心安全な消費生活・環境に配慮した消費活動の啓発

編集後記(代表)

私たちは、悪質商法に騙されないため、また賢い消費者としてより良い生活を築くために、地域 の方々と活動を進めております。

今年も良き出会いと学びに恵まれ、有意義な一年となりましたことを心から感謝し、次年度の更 なる発展を願っております。

港北区代表 緒方 恵子



商品やサービスの契約、不当請求などで困った場合は、まずは相談! 横浜市消費生活総合センター ☎ 045-845-6666 消費者ホットライン ☎188 (いやや!)

☆港北区消費生活推進員だより



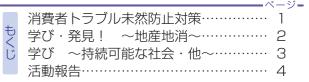
■発 行/港北区消費生活推進員広報「あゆみ」部会

No. 29

平成29年3月1日

■事務局/港北区役所地域振興課 TEL: 045(540)2244

安心して暮らせる街に 私たち自身で防ぎましょう!



私はこうして防ぎます

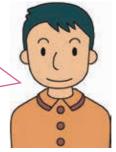


電話番号0120…、070… から始まる電話は 無視しているよ。

心当たりのない電話番号 は応答しないわ。インター ネットで番号を検索して みるの。迷惑電話なら何 か情報がわかるわよ。



架空請求メールがよく 送られてくるよ。 『動画利用料金の未払い があります。本日中に連絡が なければ、法的手続きに移行 します』 請求がメールで連絡、 ありえない! 即、削除だね。



不用品を高値で買い取るという 電話がかかってくるのよ。 相手がしゃべっていても「買い取 ってもらえるような物はないわ」 と、電話を切るわよ。こういうのっ て、家に来て、貴金属を持ってい かれちゃた、っていう話、よく聞く ので怖いわね。



友人から美容の 無料セミナーに 誘われ、参加したの。 サプリメントの宣伝と 会員募集してたわ。 会員になるよう誘われ たけれど商品販売だっ たので断ったわ。



息子と名乗る男性から電話があり、 『車で事故したから50万円振込んで!』と。 息子じゃない、とわかったので 「いい歳なんだから自分で処理しなさい。 車事故は示談じゃなく、警察と保険会社を 通しなさい。」って言ってやったわよ。 それっきり、連絡してこなくなったわ。

不審な電話や勧誘があったことを、ご近所さんや仲間と 顔を合わせた時に話題に出すと、危険を察知しあえるので 消費者トラブル防止になりますね。

それでも不安な場合はお電話ください。 横浜市消費生活総合センター 045-845-6666



消費者庁イラスト集より

学心、雅思!

地産地消は生産者と消費者がつがる方法

横浜市は全国でも例を見ない農地 と住宅地が混在した都市です。農地 は市域面積の約7.1%を占め、大消 費地と多様な農業が共存しています。 野菜、果樹、花、植木、畜産とバラ エティに富み、生産額は神奈川県内 でトップクラスです。

そこで、港北区内の農家さんを訪 問し、お話を聞いてきました。



出典:横浜市 環境創造局 地産地消とは ホームページより

農家さんを訪問

いちご栽培(ながさわファーム)

新羽地区

生産者の長澤さんとお話すると、暖かさや情熱、『農業を身 近に感じてもらいたい』という想いが伝わってきます。消費者と コミュニケーションが取れるよう、いちごハウスで対面販売をし ています。

減農薬栽培は害虫や病気の対策に苦労、労力、時間がかかり ますが、大切に育てられたいちごは安心安全です。

「おいCベリー」は、ビタミンCが豊富で味も一押しです。







園児に収穫体験を

曾町地区

医甲地区

さつまいものつるでリースを作っている地区 で有名です。

住宅地の中に小さい畑がたくさんあります。 近くの園児にお野菜の収穫体験を提供な さっているお宅もあります。子供たちに自然と ふれあう楽しさを伝えています。



産みたて卵 (箕輪養鶏場)

港北区唯一の養鶏場。モーツアルトの 曲を聴いて育った鶏が産んだ卵を販売し ています。養鶏場には卵の自動販売機が あり、産みたて卵が24時間いつでも買え ます。

鶏の飼料は50年以上をかけて開発し、 現在もよりよい胎教づくりに取り組んでい ます。育て方や現場を見ると安心して購 入できます。

新鮮な卵は、たまごかけごはん、スク ランブルエッグで食べるのが一番美味し いそうです。







研修会

皆さんは買い物をする

ときに、どのようなこと

■ を意識していますか。最

■ 近は環境問題や地域貢献

■ に取り組んでいる企業も

持続可能な社会へ、事

業者の取り組みを知るた

め、イオン株式会社のサ

ステナビリティ基本方針

(環境、社会貢献の取り

組み) について学びまし

消費者として、環境ラ

ベルの意味や目的を正し

く理解し、環境に配慮し

た商品を選ぶことも重要

■ 多くあります。

→ た。(右図)

です。

6月2日 港北区役所会議室

持続可能な社会の現実を目指して ~イオンの環境・社会への取り組み~

講師:イオン株式会社 社会貢献部 金丸治子氏

持続可能な社会とは、人間が排出する汚染物質量が自然システム(大気、 水、土、生物などの循環)の処理能力を超えず、将来にも継承していくこ とです。例えば、CO2排出量を削減し、地球温暖化を抑えます。

イオンでは人権・環境を含め、原料の生産や収穫、加工、製造、販売、 輸送まで一元管理し、安心安全な商品を生産販売しているとのことでした。

CO2削減

▶店内の照明や空調を調整し、 電力の無駄を省く

- ▶商品では容器や資材の無駄を省く 例) スプーンなし洗剤、 箱なしティッシュなど
 - サステナビリティ

基本方針 (一部紹介)

資源保守

- ▶ごみを減らす包装 ▶再生資源で製品化 例) 留め具なし 例) 再生紙学習ノート
 - ロールパン (FSC 認証)



自然保持

▶資源を取りすぎず安定した供給 のために

> 天然水産物の MSC 認証 養殖水産物の ASC 認証



社会貢献

- ▶地元野菜を販売し、地域活性化に貢献
- ▶フェアトレードで途上国の生産者の 自立を支援

こうほく消費者のつどい

11月29日 港北公会堂

第1部 エコ作品と野菜の販売、手作り体験、啓発パネル展示など

私たちの活動を一般公開する大イベントです。

工夫を凝らしたエコ作品は年々デザインも種類も豊富になり、 目移りする来場者も多くいました。新鮮な地元野菜の販売には 長蛇の列ができ、完売でした。手作り体験では、紙バンドでか ごを作り、完成の喜びを味わっていました。

啓発活動として、地区ごとに特色ある活動をまとめたパネル、 悪質商法に関する内容のパネルを掲示しました。

また、来場者に『迷惑な勧誘と対応』についてヒヤリングし ました。消費者として意識の高い人が多く、個性ある対応策を 聞くことができました。港北区で多発している勧誘、商法など の情報交換ができ、今後の啓発に有効なデータとなりました。





第2部 『知っておきたい!お薬の基礎知識』講座

横浜市消費生活総合センター、港北区役所共催、そして推進員協力のもと、消費生活教室を開催し ました。今回のテーマは『知っておきたい!お薬の基礎知識』です。

薬の効果を最大限に引き出すためには用法用量(服用時間、飲み方、量、期間、飲み合わせ)を守 ることが大切です。飲み忘れをしない工夫、飲み残しの薬は自分の判断で服用しない、おくすり手帳 の情報は重複投与や副作用の防止につながるなど、基本的な飲み方を再確認できました。